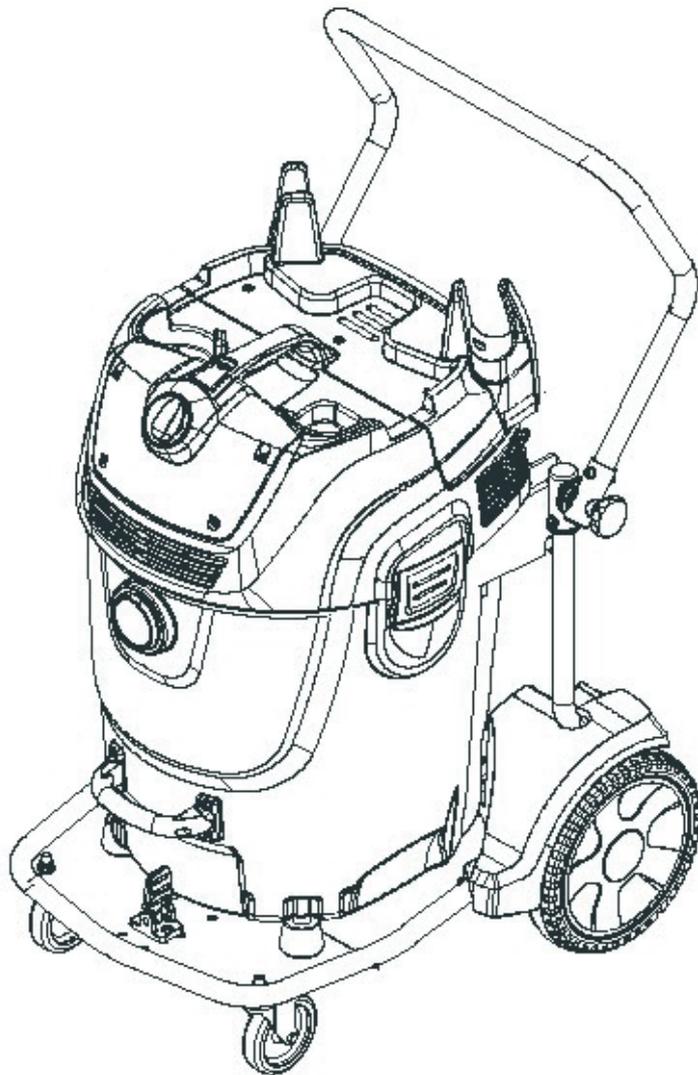


# KÄRCHER

業務用乾湿両用クリーナー  
NT 65/2 Tact<sup>2</sup>  
取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。  
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。  
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

\*この商品は組み立てが必要です。

NT 65/2 Tact<sup>2</sup> 201707  
5.964-896.0

# 目 次

---

1	安全上のご注意	3～6
2	仕様	7
3	各部名称	8～10
4	ハンドルの調整	11
5	アクセサリーの組み立て	12
6	乾いたゴミを回収する場合	13
7	ゴミを捨てる	14
8	濡れたゴミ / 水を回収する場合	15
9	終了方法	16
10	メンテナンス	17～18
11	トラブル対応方法	19
12	フィルターの選定	20
13	お問い合わせ	21
14	ユーザー登録・保証	22
15	修理	23～24
16	補修部品	25

# 1 安全上のご注意

---

◎ご使用前に必ずお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



**注意**

### 洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合当社では一切の責任を負いません。

## ご使用時の警告

吸引するものを確認すること  
火災・爆発・疾患の原因となります。



火気のある物を吸引しないこと  
高温の粉塵・塊は吸引しないこと  
危険物を吸引しないこと

使用環境について留意すること  
火災・爆発・疾患の原因となります。



汚染された場所を洗浄する場合はマスク等適切な防護具を身に着けること  
引火性ガスの発生する場所で使用しないこと  
高温・多湿の場所で使用しないこと  
爆発の危険性があるものを吸引させないこと  
ガソリン、うすめ液、燃料、オイル、アセトンなどの溶剤、アルミニウムやマグネシウムを含むゴミは吸引させないこと

そのほか



異常・故障時は直ちに使用を中止すること  
発熱・発火・感電の恐れがあります  
電源コードを触ると動いたり停止したりする場合  
本体が割れたり、ひびが生じた場合  
異常な音がした場合  
異常なおいがした場合  
本体が異常に熱い場合  
直ちに電源プラグを抜きサービスフロントへ修理を依頼してください。  
ゴミを捨てる時はスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと



## 電気に関する警告

電源プラグやコードは正しく使用すること  
火災・感電・ショートの原因となります。



交流200V、50 / 60 Hz 専用  
電源プラグを抜く場合はコードを持たずに電源プラグを持って抜くこと  
電源プラグのホコリなどを定期的に取り除くこと  
電源プラグの形状が変形している場合は使用しないこと  
電源プラグは根元まで確実に差し込むこと  
延長コードは 15 A の規格品を必ず使用すること  
アース線を必ず接続すること



電源プラグ・コードを傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・潰したり  
しないこと  
ゆるみのあるコンセントは使用しないこと  
ドラム型延長コードを使用する場合は全て引き出して使用すること  
ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないこと  
電源プラグに水をかけないこと  
改造禁止



## ご使用時の注意

フィルターを正しく使用すること  
吸引しない・ほこりが噴出する原因となります。



エコフィルターは必ず取り付けて使用すること  
純正フィルターを使用すること  
吸引するゴミに適合したフィルターを使用すること  
壊れたフィルターは使用しないこと

正しい使い方をすること  
吸引しない・ほこりが噴出・汚水が噴出する原因となります。



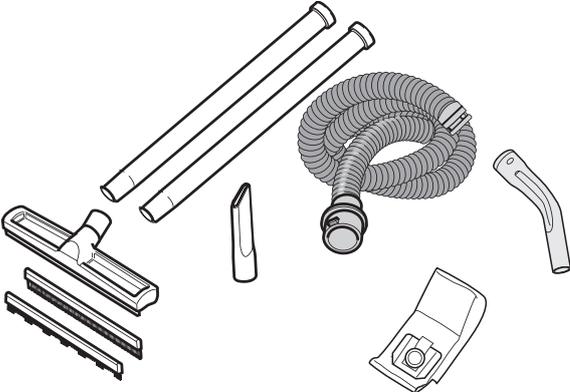
破れたホースは使用しないこと  
アクセサリは純正部品を使用すること  
オイルを含む汚水を吸引する場合は定期的にタンクの汚水を捨てること  
合成繊維フィルターバック装着時、Tact スイッチを作動させないこと  
合成繊維フィルターバックを取付けた状態でチリ落としを作動させると  
破損する恐れがあります。

### そのほか



火気に近づけないこと  
本体の変形によりショートし感電・発火の原因となります。  
排気口を塞がないこと  
本体が加熱により変形し発火の原因となります。  
落下させたり過度な衝撃を加えないこと  
タンクが割れる場合があります。  
ホースをもって本体をぶら下さないこと  
ホースが切れる場合があります。  
排気口から出る風を長時間体に当てないこと  
低温やけどをする場合があります。  
電源コードは本体側から巻き取ること  
ケーブルの損傷を防止することができます。

## 2 仕様

仕 様		標準装備品
電源	交流 200V 単相	 <p>付属品を確認してください。</p> <p>取扱説明書 1部            サクションホース 1本            パイプ 2本            フロアーノズル 1個            スクイジー 2本 *            ブラシ 2本 *            コーナーノズル 1個            ペーパーフィルターバッグ 1枚</p> <p>*ブラシもしくはスクイジーのどちらかがフロアーノズルに組み込まれています。</p>
周波数	50/60Hz 共用	
モーター出力	2,760W Max 2,400W	
コンテナ容量	65L 乾いたゴミ 48L 汚水	
吸引風量	74 × 2 L/秒	
真空度	254 hPa	
防塵規格	IPX 4	
保護クラス	Ⅱ	
サクションホース	40 mm	
寸法 (長さ×幅×高さ)	685 × 560 × 905 mm	
質量	25.4 Kg	
周囲温度	Max +40℃	
騒音値	73dB (A)	

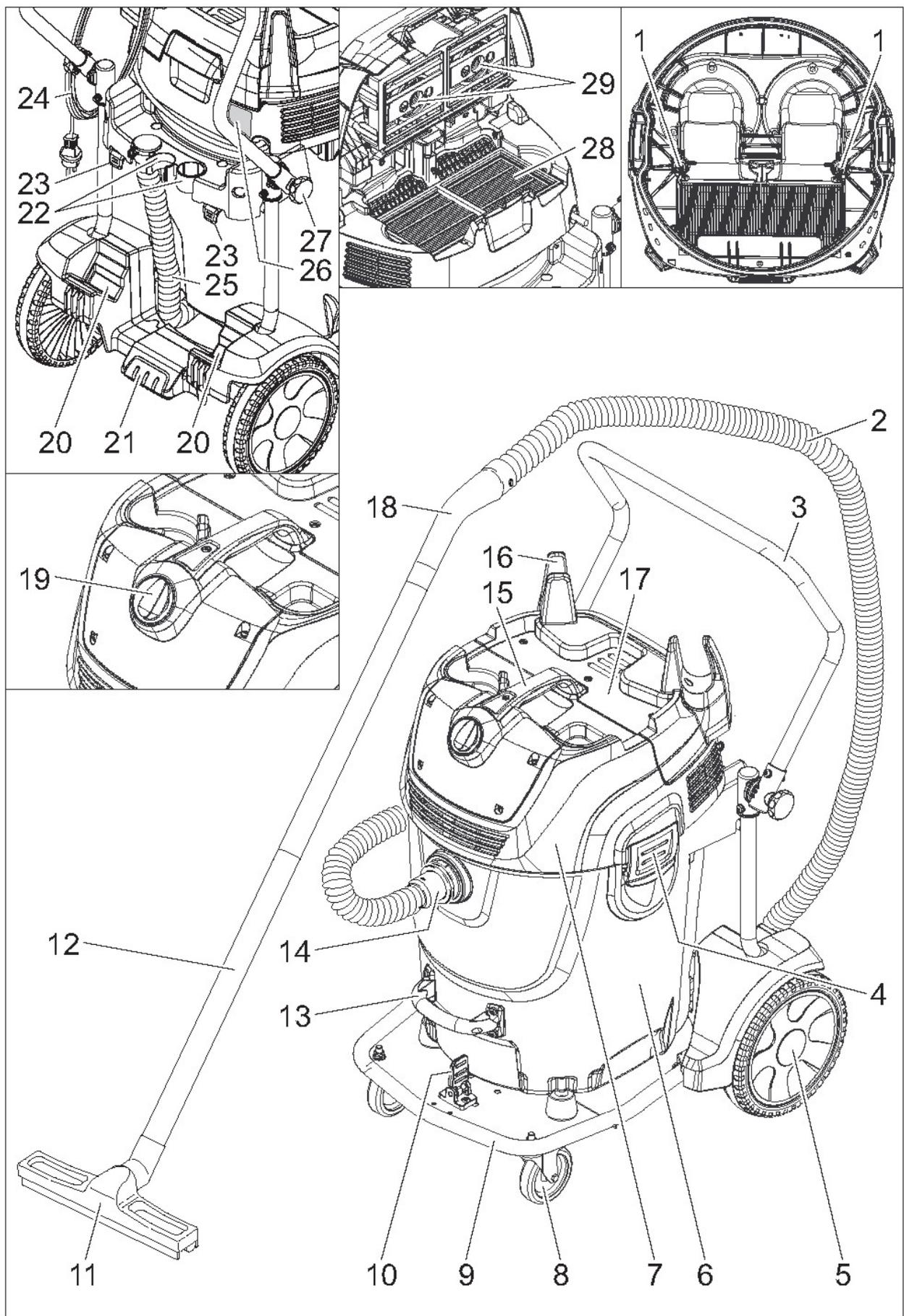
※外観・仕様は、開発・改良により予告無く変更する場合があります。

部品の色分けについて

清掃時にお客さまが操作される部位は黄色

メンテナンスを行う場合に操作される部位はライトグレーです。

### 3 各部名称



- 
- 1 水位センサー
  - 2 サクションホース
  - 3 ハンドル、調節可能
  - 4 フック
  - 5 後輪
  - 6 コンテナ
  - 7 モーターヘッド
  - 8 キャスター
  - 9 シャーシ
  - 10 コンテナロック
  - 11 フロアーノズル
  - 12 サクションパイプ
  - 13 ハンドル
  - 14 サクションホース接続部位
  - 15 ハンドル
  - 16 ホース・ケーブルフック
  - 17 フィルターカバー
  - 18 ベンダー
  - 19 スイッチ
  - 20 フロアーノズルフック
  - 21 ペダル
  - 22 パイプホルダー
  - 23 コンテナフック
  - 24 電源コード
  - 25 ドレンホース
  - 26 銘板
  - 27 ハンドルロックネジ
  - 28 エコフィルター
  - 29 Tact ユニット



### <スイッチ>

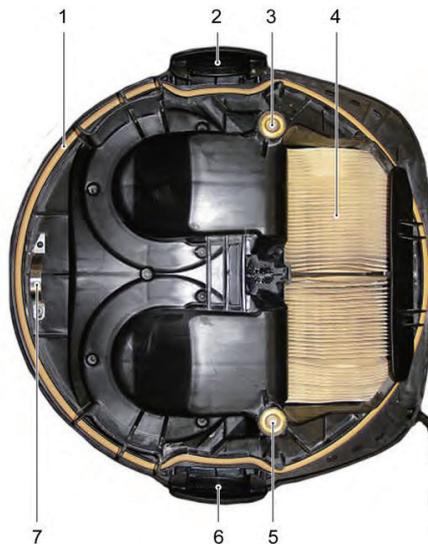
<b>1</b>	液体吸引
<b>0</b>	停止
<b>1 Tact</b>	Tact モード

### < Tact モード >

粉塵を回収する場合はスイッチを「Tact モード」**1 Tact**にあわせてください。  
 フィルターに堆積した粉塵を自動的に取り除きます（約7秒毎）。



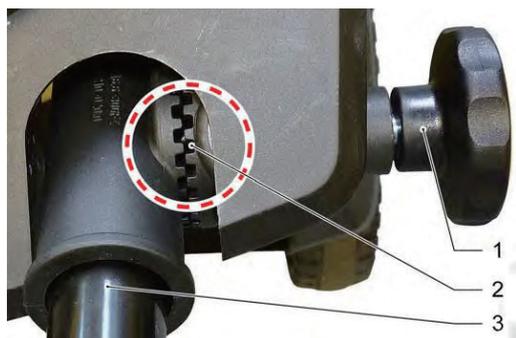
- 1 Tact システム
- 2 フィルター
- 3 ジョイント
- 4 吸引口
- 5 エコフィルター



汚水を回収する場合は水位センサーを毎日、点検清掃してください。  
 自動停止した場合はスイッチを一度切り5秒後に入れ直してください。

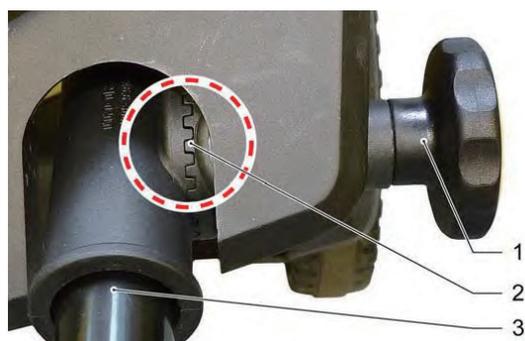
- 1 パッキン
- 2 フック
- 3 水位センサー
- 4 エコフィルター
- 5 水位センサー
- 6 フック
- 7 静電気除去プレート

## 4 ハンドルの調整



両サイドのハンドルノブを緩めノッチ間にスキマを設けてください。

- 1 ハンドルノブ
- 2 ノッチのスキマ
- 3 ハンドル

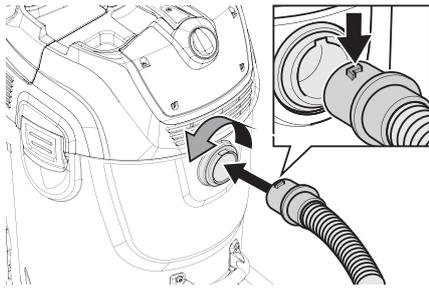


ハンドル高さを調整後

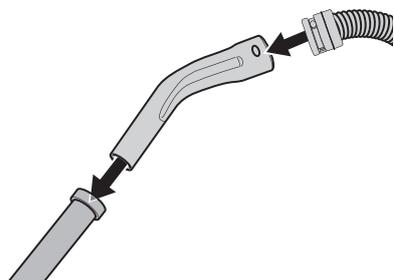
両サイドのノブを締め込みしっかり固定してください。

- 1 ハンドルノブ
- 2 ノッチ噛み込み
- 3 ハンドル

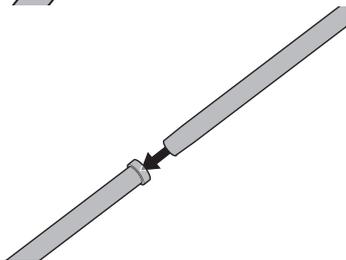
## 5 アクセサリーの組み立て



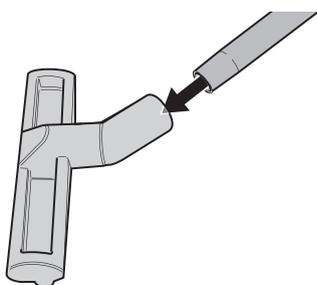
- 1 サクションホースの凸部と本体挿入口の凹部を合わせ奥まで差し込んでください。
- 2 時計回りに回しロックしてください。



ホースにエルボーを取り付けてください。  
(エルボーが取り付けられている場合もあります)  
パイプを取り付けてください。



パイプを差し込んでください。

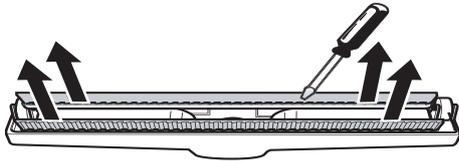


フロアーノズルもしくはコーナースズルを取り付けてください。

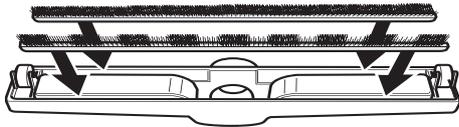
## 6 乾いたゴミを回収する場合



- エコフィルターは必ず装着した状態で使用する
- 危険物、引火性ガスが発生する場所では使用しない
- 危険物は吸引しない



フローノズル  
ノズルにスクイジーが取り付けられている場合  
マイナスドライバーなどを使用し取り外してください。  
ブラシをノズルの挿入部位に確実に押し込んでください。

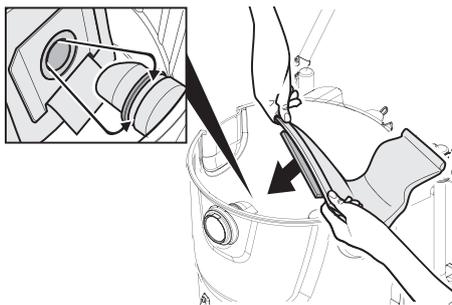


スイッチを Tact モードにあわせてください。  
7秒ごとに3回自動的にチリ落としが作動します。

## 7 ゴミを捨てる



ゴミを直接コンテナにためた場合  
コンテナロックを倒してください。  
コンテナのハンドルを持ち上げゴミを捨ててください。



ゴミを飛散させずに捨てたい場合  
ペーパーフィルターバッグを併用してください。  
モーターヘッドを取り外してください。  
タンク内のエルボーペーパーフィルターバッグの穴を  
奥までしっかり差し込んでください。

<注意>  
湿ったゴミ・汚水回収には使用することはできません。

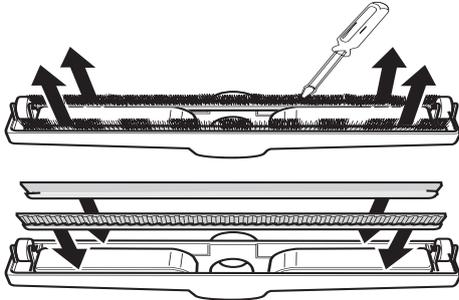


## 8 濡れたゴミ / 水を回収する場合



警告

- エコフィルターは必ず装着した状態で使用する
- 危険物、引火性ガスが発生する場所では使用しない
- 危険物は吸引しない



フローアノズル  
ノズルにブラシが取り付けられている場合  
マイナスドライバーなどを使用して取り外してください。  
スクイジーをノズルの挿入部位に確実に押し込んでください。  
※スクイジーの凹凸面を外側に取り付けてください。

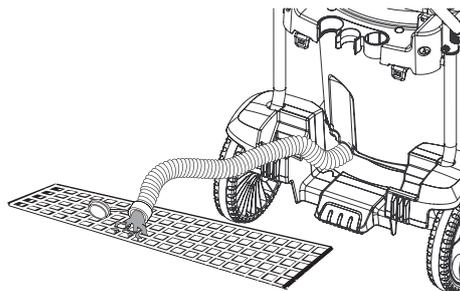


スイッチを左側に回してください。



吸引が自動停止した場合  
スイッチを切ってください。  
排水できる場所へ移動してください。  
本体のフックから排水ホースを取り外します。  
排水ホースのキャップを取り外しタンクの汚水を排水してください。

1 キャップ



<注意>  
汚水が勢いよく出てきます。

## 9 終了方法



スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

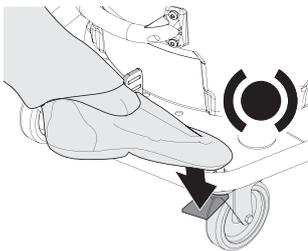


**注意**

- 電源プラグを抜く際には、電源ケーブルを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
- 電源ケーブルの巻き取りは本体側から巻き取ってください。ケーブルの断線、ねじれを防止することができます。



ホース、電源ケーブルはフックを利用して収納することができます。



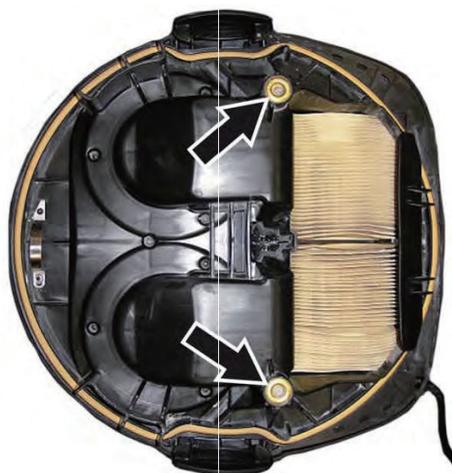
保管の際はキャスター（前輪）をロックしてください。

## 10 メンテナンス



**注意**

メンテナンスを実施する前に必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガをする恐れがあります。



- 水位センサーのクリーニング  
モーターヘッドを取り外してください。  
矢印部位の汚れをウエスや柔らかいブラシなどで取り除いてください。  
モーターヘッドをタンクに取り付けてください。  
作動確認を実施してください。

吸引した汚水がタンクにたまり水位センサーに接触すると自動停止します。

<注意>

オイルおよび切削用乳剤などの非導電性の液体に対しては自動停止しません。

別売のフロートスイッチを取り付ける必要があります。

注文番号：2.642-602.0



- エコフィルターの交換  
フィルターカバーを開けてください。  
エコフィルターを取り外し新しいフィルターと交換してください。

1 エコフィルター



- コンテナの洗浄  
汚水を回収した場合は内部を流水ですすぎ乾かしてください。



コンテナの取り外し  
コンテナフックを引き出してください。



コンテナを上引き抜いてください。  
汚れが著しい場合は洗浄し、乾かしてから元の  
状態に戻してください。

## 11 トラブル対応

症状	原因	対策
タービン不動	スイッチが入っていない 汚水が満水になっている 水位センサーが汚れている 電源が来ていない 電源コードが断線している タービンが損傷している 制御基盤の出力が無い	スイッチを入れる 排水する 水位センサーの汚れを取り除く 電源を確認する 電源コードを交換する 修理を依頼する 修理を依頼する
満水になっても タービンが停止しない	水以外を吸引している 水位センサーが汚れている 制御基盤の出力が無い	別売のフロートスイッチを組み込む (注文番号：2.642-602.0) 水位センサーの汚れを取り除く 修理を依頼する
タービンが止まる	汚水が満水になっている	排水する
排水しても動かない	スイッチを一度切る 水位センサーが汚れている	スイッチを切り5秒後に入れる 水位センサーの汚れを取り除く
吸引が弱い	アクセサリが詰まっている エコフィルターが詰まっている フィルターバッグが詰まっている フィルタカバーが閉まっていない	詰まりを取り除く エコフィルターを交換する フィルターバッグを交換する フィルターカバーを閉める
埃が吹き出る	エコフィルターが壊れている エコフィルターを取り付けていない	エコフィルターを交換する エコフィルターを取り付ける
Tact 不動	フィルタカバーが閉まっていない エコフィルターがずれている コンテナとモーターヘッドの気密不良 サクシオンホースが付いていない スイッチ不良 制御基盤の不良	フィルターカバーを閉める エコフィルターを正しく取り付ける モーターヘッドのシールを交換する サクシオンホースを取り付ける 修理を依頼する 修理を依頼する
Tact を停止できない	制御基盤の不良	修理を依頼する

## 12 フィルターの選定

ゴミの種類によりフィルターの使い分けを推奨いたします。

エコフィルター	水に濡れても、洗って繰り返し使用することができます。		注文番号： 6.907-276.0
普通のゴミ	ペーパーフィルターバッグ		注文番号： 6.904-285.0
	コンテナカバー タンクに直接ゴミがたまります。		注文番号： 6.904-282.0
粉塵	コンテナカバー タンクに直接ゴミがたまります。		注文番号： 6.904-282.0
切粉・切削切粉・ コンクリートダスト など摩擦の大きい ゴミ	ペーパーフィルターバッグ 強化タイプ		注文番号： 6.904-252.0
	コンテナカバー タンクに直接ゴミがたまります。		注文番号： 6.904-282.0
湿ったゴミ / 液体	ペーパーフィルターバッグ 強化タイプ		注文番号： 6.904-252.0

## 13 お問い合わせ先

---

### <サービスフロント>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、ケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00  
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：0570-78-3140

FAX：045-438-1320

製品に関するお問い合わせはお近くの営業拠点までご連絡ください。

営業拠点：弊社ウェブサイトでご確認をお願いします。

ホームページ：<https://www.kaercher.com/jp/>

⇒会社情報

⇒企業情報

⇒営業拠点 でご確認いただけます。

## 14 ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



### <ユーザー登録いただいたお客様限定>

ご購入日から1年間の保証期間を  
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。ぜひご登録ください。

### <ユーザー登録方法>

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

URL : [https://www.kaercher.com/jp/services/support\\_pro/registry.html](https://www.kaercher.com/jp/services/support_pro/registry.html)

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。  
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。

### <保証>

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

### <お問い合わせ先>

ケルヒャー ジャパン株式会社 サービスフロント

TEL : 0570-78-3140

メール : [service@karcher.co.jp](mailto:service@karcher.co.jp)

### 登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては

<https://www.kaercher.com/jp/corporate/profile/privacy.html> でご覧いただけます。

## 15 修理

---

修理はサービスフロントへお問い合わせください。

### ●修理機をご送付頂く場合

最寄りの弊社拠点へご送付ください。

修理を依頼する場合は、FAX もしくはメールフォームで申込みを受け付けております。「修理申込書」に故障状況などをご記入いただき、サービスフロントへFAX 頂き・修理機に同梱してください。

※申込書は弊社ホームページからダウンロードを行なってください。

もしくはメールフォームから修理の申し込みを受け付けております。

必要事項をご入力いただき、申込書を修理機に同梱してください。

お見積り提示まで入庫後5稼働日ほどかかります。

お見積り提出後2週間以内にご連絡が頂けない場合は着払いでご返送させていただきます。

### ■修理機を送付される場合はお近くの営業拠点へご送付ください。

弊社ホームページからお近くの拠点をご確認頂けます。

ホームページから拠点を確認する場合は

<https://www.kaercher.com/jp/>

⇒会社情報

⇒営業拠点

### ●出張修理もしくは出張見積もりの場合

出張修理の場合

出張基本料金 3,500 円

拠点からの移動費 170 円 /Km (最大 50Km : 最大 8,500 円)

作業工賃・部品代が別途発生いたします。

出張見積もりの場合

出張基本料金 3,500 円

拠点からの移動費 170 円 /Km (最大 50Km : 最大 8,500 円)

見積もり作業費用が別途発生いたします。

(機械を分解し不良特定を行うためもとの状態には戻せません。)

ケルヒャーサービスフロント宛て **FAX番号:045-438-1320**

ご記入の上へサービスフロントまでFAXでお知らせください。

## 修理 申込書 (定額修理該当機種は除く)

下記の通りケルヒャーの修理を申込みます。

お客様	会社名※			
	お名前※		部署名	
	住所※	〒		
	電話番号※		FAX番号※	
	メールアドレス			
	連絡方法※	<input type="checkbox"/> メール ・ <input type="checkbox"/> 電話 ・ <input type="checkbox"/> FAX		
修理機の情報	機種名※		購入時期	
	故障状況※	記入例: ポンプから水漏れ・水圧が低い。モーターがうる。時々動かない…		

※は必ずご記入ください

● **お支払について** ご希望の事項にご記入または☑を入れてください。

ご依頼	<input type="checkbox"/> 修理品を送付いたします。( 月 日発送予定) <input type="checkbox"/> 修理品を弊社拠点へ持ち込みます。( 月 日) <input type="checkbox"/> 出張修理を申し込みます。 <input type="checkbox"/> 出張見積もりを申し込みます。		
<p>● 持込みもしくはご送付頂く場合は本票を添付してください。 お見積り提示まで入庫後5稼働日ほどかかります。 お見積り提出後2週間以内にご連絡が頂けない場合は着払いでご返送させていただきます。</p> <p>● 出張修理もしくは出張見積もりの場合 出張基本料金3,500円・拠点からの移動費170円/Km(最大50Km:最大8,500円)・作業工賃・部品代が別途発生いたします。 出張見積もりの場合 見積もり作業費用が別途発生いたします。 (機械を分解し不良特定を行うためもとの状態に戻せません。)</p>			
お支払方法※	<input type="checkbox"/> 修理品返却の際の代引き <input type="checkbox"/> ケルヒャーからの請求書発行による振込み (請求書到着後、1か月以内にお支払いください。) <input type="checkbox"/> 代理店 (下記項目を必ずご記載ください)		
代理店さま経由で お支払の場合	代理店名		担当者名
	住所		
	TEL		
	事前に代理店さまへご通知頂き、管理番号を頂いてください。		
	代理店さま管理番号		

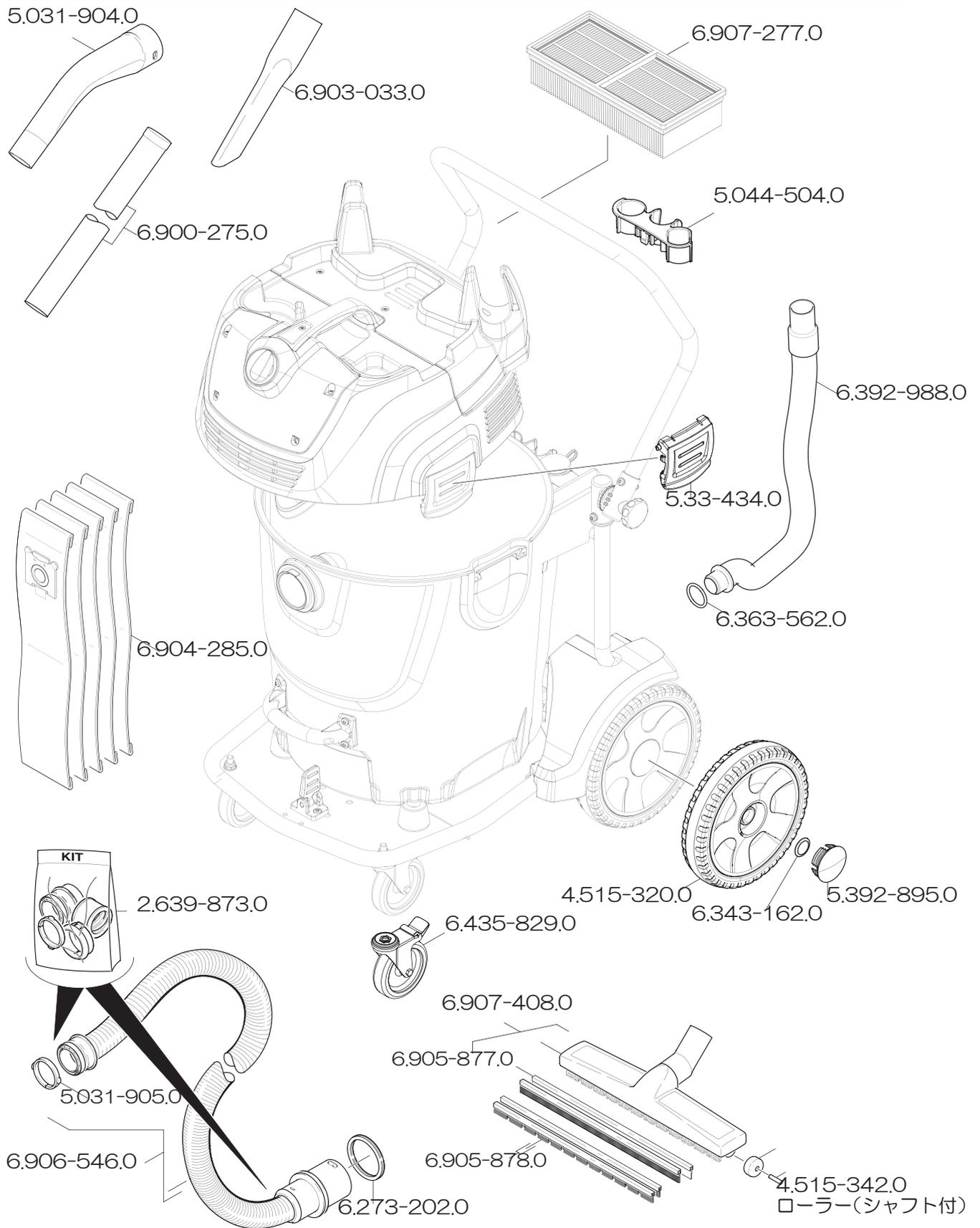
ケルヒャー ジャパン株式会社 サービスフロント

TEL:0570-78-3140

201708

**KÄRCHER**

# 16 補修部品



※仕様変更等により商品と図が一致しない場合があります。

※注文番号は予告無く変更になる場合があります。